

令和 7 年 10 月 9 日 開 会

令和 7 年度第 7 回教育委員会定例会会議録

垂水市教育委員会

令和7年度 第7回教育委員会定例会

日時、場所及び出席者

日時及び場所	出席者	
令和7年10月9日(火)	教育長 明石 浩久	教育総務課長 小池 康之
午後2時 ↓ 午後3時30分	教育委員 吉富 和夫 教育委員 葛迫 幸平 教育委員 田之上 厚美 教育委員 福里 由加	学校教育課長 川崎 史明 社会教育課長 大迫 隆男 社会教育課課長補佐 山下 明文
第2研修室		

会議要旨

1 開会

定刻、定足数に達しており、令和7年度第7回教育委員会定例会を開会した。

2 前回会議録の承認について

令和7年度第6回教育委員会定例会の会議録について、承認する旨、教育長から発議があり、全会一致で議決された。

3 議事

報告第24号 垂水市教育委員会事務局職員の令和7年10月1日付け人事異動について

4 その他

5 動議の討論等

6 委員並びに教育長及び課長報告

7 閉会

議 決 事 項

件 名	提案等理由	審議の状況	採決の次第
報告第24号 垂水市教育委員会事務局職員の令和7年10月1日付け人事異動について	令和7年10月1日付け人事異動に係る転出者等を報告するもの。		

議 事 内 容 等

3 議 事	
教育総務課長	報告第24号 垂水市教育委員会事務局職員の令和7年10月1日付け人事異動について(資料に沿って説明)
4 その他	
教育総務課長	令和7年第3回垂水市議会定例会における一般質問等について(報告)(教育委員会関係分を資料に沿って説明)
吉富委員	子どもの自殺防止についてという質問があられたようですが、本市においては生徒指導等において、手立てを早くされていると思われますが、幼稚園等の就学指導に関しても、時期的にも早く、子どもの心の問題とか手立てがされていると思います。状況をお聞かせください。
学校教育課長	<p>今年度、特に工夫した点といたしましては、相談窓口の案内につきまして、ここに相談したらいいよっていうようなものが、これまで小さなカードで配られていたんですが、それだと子どもたちが本当に必要だと思ったときに、見つからないということになりますので、その情報をデータにして、1人1台のタブレット端末を持っておりますので、端末上のブックマークというのがありますので、その中に収納して、もし、本当に必要であれば、すぐに自分のタブレットからそこの場所を、選択できるようにいたしました。</p> <p>それから、毎年、夏休みに文部科学大臣のメッセージが出されます。9月1日が非常に自殺の数が多いということで、今年も8月の中旬以降に出されました。</p> <p>これも、同じように電子データにして、子どもたちの方に配布を各学校してもらいました。また、各学校の管理職には、この9月1日、ここで緊張感を持って臨むために、例えば、不登校の子どもたちについては、家庭での夏休みの過ごし方を尋ねて、宿題が終わっていないくても、安心して出ておいでねっということを、担任から声かけをしてもらうように、お願いをしているところでございます。</p>

	<p>また、いつもどおり通学している子どもにも、宿題等が終わらずに、そのことで、以前は結構厳しい指導をしていたのですが、厳しすぎる指導は、やはり子どもたちにとって大きなプレッシャーになりますし、不登校、それから、ひいては自殺の案件に繋がる可能性もありますので、そのあたりは、学校全体として、あまり子どもたちを追い込まないように共通理解をしてもらうように指導をしたところです。</p> <p>教育長からも、そういった適切な指導があつたりしましたので、各学校、適切な対応をしていただいたと思います。おかげさまで、9月1日は、欠席が少なくスタートができたというふうに思います。</p>
教育長	<p>学校の在り方については、第2回目の検討委員会が10月31日、14時から開催予定になっております。多くの保護者、保育園、幼稚園、認定こども園、それから小学校の保護者の方、多くの方々にアンケートの回答をいただいております。</p> <p>あと、一般会計補正予算の学校給食について補足してもらっていいですか。</p>
教育総務課長	<p>今回、補正予算に計上するということで、前回の定例教育委員会でご説明しましたが、給食費無償化につきまして、市内の小・中学校の児童生徒たちには、無償化事業の対象となっているのですが、市外の特別支援学校等に通学している児童生徒に対する給食費無償化事業を拡充したいということで、補正予算として計上した旨をご説明させていただいたところです。</p>
教育長	<p>私立中学校のお弁当を持参している生徒さんは、給食がないというところもあり、本市の給食費を上限として、助成金として支給することで無償化を進めていくということでございます。</p> <p>ドリームサッカーの総括を社会課長お願いします。</p>
社会教育課長	<p>ドリームサッカーにつきまして、一般質問では、経緯、効果、今後どうするのかというようなことを答弁したところです。</p> <p>今回イベントを実施して、約1,600人を超える来客があり、運営等の役員は100人を超えたところです。終了後に、もうちょっとああすればよかったです、こうすればよかったですというのは、通常イベント運営ではあるのですが、今回、みんな結構満足感があるようです。試合に出られたサッカー協会の方々からも、今後、ちょっとサッカーに力を入れてやろうという声が聞こえてきたり、来られた選手に対して、体育館でケータリングでのおもてなしをしたのですが、食事が全部1個もあまらずに食べたり持ち帰ったりで、地元の食事をスタッフが一生懸命、気持ちを込めて準備したのは伝わるんだなと感じました。</p>
	<p>イベント最後に選手が子どもたちにサインしたり、靴をプレゼントしたりっていうのがあったのですが、やっぱり、そういう気持ちが伝わって、最後は子どもたちの未来に繋がるようなイベントだったのではないかと思います。</p>
教育長	<p>また、地元チームのスポンサーになっていただいた森伊蔵さんも、今後こういった社会貢献をどんどんやっていきたいみたいな気持ちも出てきたみたいです。</p> <p>こういったイベントは、開催前、開催中、いろいろありますが、終わった後にどう考えるかが重要だと思います。また、今後のイベントに対して、社会教育課職員にとつても勢いがついたような気がします。</p> <p>前日の土曜日には、指導者クリニックがあり、そこにも4名来てくださいり、開会式で、隣に団長の永島昭浩さんがおられて、ちょうどそのとき、雨が降ってきたんで</p>

	<p>すが、「濡れてしまいましたね、大丈夫ですか、ごめんなさい」と永島さんから言つてくださいり、みんな一人一人が本当に素晴らしい方々だなあと、やっぱり一流の選手は、人としても一流なんだなというのを感じました。</p> <p>田之上委員 紫外線対策についての質問があつたようですが、学校として何か取り組んでいることがあれば教えてください。</p>
	<p>学校教育課長 紫外線対策につきましては、熱中症予防と関連して、非常に大切と考えております。各学校の取組といたしましては、水泳学習のときには、水泳パンツだけでしたが、男子も長袖の上着を着用し、日焼け防止をしております。また、学校によつては、登下校に着用する白赤の帽子の首のあたりにカバーがあるものを着用しており、今後、順次切り換えていくという話も聞いております。さらに、登下校時に日傘を推奨している学校もございますので、今後もこういう動きを広げていくことが必要かなと思っております。UVカット眼鏡の話も出ましたが、現在は、日傘等で対応をさせていただきたいというところで、答弁したところでございます。</p>
	<p>学校教育課長 県の图画作品コンクールで協和小学校の児童が賞をいただき、また、県民週間のポスター原画部門で、新城小学校の1年生の児童が最優秀賞を受賞いたしました。絵画の力がついたというか、子どもたちがすごくいい感性で、絵を描けるようになってきたなというふうに思っております。</p> <p>さらに、受信環境クリーン図案コンクールという総務省管轄の大きなコンクールなんですが、全国で1203点集まつたようですが、上から4番目にあたる、日本民間放送連盟会長賞を、垂水中央中学校の2年生の生徒が受賞をいたしました。調べてみると、これは、これから都内で展示会が開催されるということで、東京タワーや郵政博物館で、展示会があるということで、この後、授賞式もあるのかなと思っています。葛迫委員が、これまで各学校で指導されてきた、そういうことが、各学校に浸透していって、力になっていると思うところでございました。</p>
	<p>葛迫委員 通常、綺麗に描こうとか、みんながうらやむような感じで描こうとかというのがあると思うんですが、自分の好きな色で好きなものを描くという感じです。</p> <p>画面全体に、すべての画面を書き込んでおり、白で残しているというのも、すごいなと思います。また、緑も1つの緑じゃなくて、いろんな緑を使っており、単色でなく、黄緑のところに黄色を入れたりとか、いろんな色を試して、使おうとしており発想が豊かです。</p>
	<p>教育長 ワンデー市民講座等、今後とも指導をよろしくお願ひいたします。</p> <p>5 動議の討論等 (なし)</p> <p>6 委員並びに教育長及び課長報告 委員並びに教育長及び課長報告に入る。</p>

福里委員	<p>9月21日中学校の体育大会に行きました。今年度は熱中症の観点から半日開催となりました。開始早々は比較的涼しく感じられたのですが、時間が経つにつれて暑くなっていきました。子どもたちも一生懸命頑張る姿にとても感動しました。</p> <p>私は研修部の仕事で救護係だったのですが、比較的涼しい時間から体調不良を訴えて救護テントに来る生徒が5~6名いました。症状は、すごく重い感じではなく、ちょっと具合が悪いみたいな感じだったのですが、話をすると緊張して、朝ご飯食べてこなかったとか、そういう子も多かったので、もしかしたら防げたのかなというふうに感じました。運動系の部活をしている生徒は暑さに慣れていると思うんですが、暑さに慣れていない生徒もいるのかなと思いました。練習のときも、ちょっと体調不良を訴えるっていう子が多かったということだったので、今後、いろいろ工夫していかなければならぬのかなと思いました。</p> <p>9月27日は息子の体育祭に行きました。様々な種目があり、1500人近くの応援合戦は圧巻でした。中学生同様みんなすごく一生懸命頑張る姿がよかったです。</p> <p>幼稚園では10月6日が十五夜ということで、お月見だんごを作つて食べました。月にも興味が持てるようにと、1週間前あたりから、毎日月を見るようにと、担任の先生から話があり、家庭で話をして、おばあちゃんなど観察日記をつける子もいました。昔からある行事とか風習を大切にして子どもたちにも伝えていきたいなと感じたところです。</p>
教育長	<p>確かに、倒れる子は朝ご飯を食べていない子に多いですね。全校朝会のときとか、あまり長い話もしていないんですが、朝食は本当にきちんと、食べてこないとと思うところでした。</p>
田之上委員	<p>私も中学校の体育大会を見させていただきました。短距離走、リレー、学年競技、ソーラン節とそれぞれに一生懸命取り組む様子が見ていて、とても清々しい気持ちになりました。また応援団の演舞も素晴らしく、係の活動も責任感を持って取り組んでいるように感じました。毎年のことですが、中学生らしいすばらしい体育大会だったと思います。</p>
教育長	<p>また、10月5日はドリームサッカーを観戦しました。秋晴れの素晴らしいお天気に恵まれ多くの方が来場されて、楽しんでおられました。ゲームの展開にワクワクしたり、歓声が上がったり、また、解説がとても上手で盛り上りました。子どもたち同士、あるいは家族連れ、大人同士と世代を問わずに楽しむことができてよかったです。垂水市を代表してゲームに出場してくださった、元サッカー少年の皆さん、運営に携わってくださった皆さん本当にありがとうございました。</p>
教育長	<p>ドリームサッカーが決まったのが3月でしたかね。</p>
社会教育課長	<p>正式決定は3月25日ぐらいに内示が来ています。その頃には、学校は行事が決まっていました。</p>
教育長	<p>新城小学校と牛根小学校は、10月5日の運動会が開催されました。格原小学校は前の週に動かしたところでした。今回は3~4週にわたって開催されたことから、教頭研修会で、秋の運動会は、10月の第1日曜日を原則としてほしいと話したところです。</p>

吉富委員	<p>9月28日の終原小学校の運動会ですが、数日前に保育園からの祝詞を届けました。ちょうど、校長先生、教頭先生、先生方が暑い中、校庭の草刈をしておられました。運動会に参加される方が、良い気持ちで、喜んでいただけるようにという思いを込めて準備を進められておられると思いました。運動会当日、私は急用で参加できませんでしたが、後に校長先生から運動会の開始時に、豪雨と雷があり、一時中断しましたが、最後まで実施することができ、大変盛り上がりましたとの報告をいただきました。私が終原小学校に在職中に教育総務課の方と校庭の水はけを良くするために、校庭の傾斜角度から水はけの方向など、入念に打ち合わせをして、工事していただきました。私の願いとしましては、雨が上がれば10分後には、体育や運動会ができる校庭をつくるということでした。教育総務課の皆様には大変お世話になりました。</p> <p>次に、小1ギャップ問題を解消するための、幼稚園、保育園と小学校の連携についてです。今年度当初、垂水市では市役所保健課の子育て支援係担当者の提案で、学校教育課のご協力もいただき、「架け橋期のカリキュラム」の計画表を作成いたしました。幼稚園、保育園の年長組と、小学1年生の発達の実態を明確かつ詳細にとらえ、保育者や教員が意図的に幼児・児童の発達に関して有効な手立てが講じやすいように、体系的にプログラムされております。それぞれの教育機関がお互いに、双方の教育理念を共有することにより、質の高い教育実践が期待できると思います。</p>
教育長	<p>貴重な資料、ありがとうございます。</p> <p>終原小学校の運動会、今年も、校庭トラックに彼岸花が差してあり、綺麗だなどいうのと、身が引き締まるという、地域の期待に押しつぶされそうだなと思ったりもするぐらい、やっぱり思いが込められていますよね。開会式を、雨というか、雷が鳴ったので、子どもたちも体育館に1回入れて、雷がおさまるのを待って、20分ぐらい遅れてスタートするような感じでしたけど、最後まで無事できたみたいでほつといたしました。</p> <p>小一ギャップ、小一プロブレムについては、なかなか、難しい問題だと思います。なかなか学校は大変な思いをしているみたいで。そういうところへの、一助になればというふうに思っています。ありがとうございます。</p>
葛迫委員	<p>私も垂水中央中学校の体育大会、新城小学校と牛根小学校の校区大運動会が開催され、参加いたしましたので報告させていただきます。</p> <p>中央中も朝、雨が降っていたのですが、校庭の水はけがすごくよくて影響なく開催されました。コロナ感染症拡大以降、午前中だけの体育大会となっていますが、このことが日常化してきたなあと感じるところです。今後、終日の運動会になるのかなあというふうに思いながら、いつも見ているのですが、やはりちょっと寂しい運動会だなというふうに思っております。今年、中学校生活で初めて、体育大会として迎えた1年生は、中学校の広い運動場を力一杯駆け抜けていく様子が、非常に清々しく見えました。</p> <p>2年生、3年生は長いこと、中学校の生活を送っていることで、大きな成長を感じたところです。この大会のスローガンにある、「想いをつなぐ垂水魂」が、3年生から、2年生、1年生へとその襷が伝わっていく様子が感じられ、すごくよい体育大会だったなと思います。</p> <p>体育大会が終わると、3年生は高校受験がもう目の前に迫っています。1日、1日を大事に過ごして欲しいと思います。</p>

小学校は中学校と違って、先生方や校区の方々、そして父兄の方々の、力添えをもらいながらの運動会になっていますが、10月5日の新城小学校と校区の合同運動会でも、校長先生や教頭先生の働きが大きな力添えになった運動会だったなと思います。また、校区の絡んだ種目では、新城こども園の「こども園遊戯」や校区の「未就学児のかけっこ」「輪投げ」にみんなが拍手する場面、また、全児童によるエール交換や応援披露には大きな拍手でもって運動会を地域全体で盛り上げていました。牛根小学校と校区の合同運動会では、「家族でよ〜いどん」の種目で、児童が家族紹介をするところから始まったのですが、お父さんやお母さんの優しさや失敗談を発表したところに地域の、交流を感じたところです。

教育長

ご存じのとおり中央中はグラウンドの下に暗渠が入っており、水はけがいいところです。そのためグランドに車両は乗り入れられないということでした。

それもあって、私の在任中も、朝5時、6時くらいまで、ものすごい雨が降ったのに、8時半には、もう体育大会が開催できたところでした。

私の方からは、牛根小学校の大運動会を参観させていただきましたが、教頭先生は招集編成から入場説明まで、本当に座ってる暇もなく、ずっとグラウンドの中で動いておられ、本当にお疲れ様でしたというのが1つと、それから地区対抗のリレーがあったのですが、アンカーで校長先生が走られて、軽やかに走っておられ、走り終わった後、息があがる様子もなく、素晴らしいなと思いました。一体となった運動会であったなと思います。

先ほどご質問をいただきましたが、9月議会の一般質問におきまして、子どもの自殺防止についてお尋ねがありました。令和6年の児童生徒の自殺者数は529人と、過去最多、子どもの数は減っているのですが、人数的には過去最多になっておりまして、極めて深刻な現状であると思っております。特に学校教育課長の方からもありましたが、夏休み明けの9月1日は、年間を通して一番自殺者数が多いということで、学校だけではなくて教育委員会におきましても、毎年、この9月1日は特別な思いを持って迎えています。一人一人の命はかけがえのないものであって、子どもが自ら命を絶つようなことは決してあってはならないと思っているところです。

自殺防止に向けた取組につきましては、先ほど課長のほうから話があったとおりですが、こうした取組とあわせまして、かねてから、子どもたちの自己有用感を育んでいくことも、自殺防止に繋がるのかなと考えています。

そのため4月以降、校長研修会、教頭研修会におきまして子どもたちに対して、ありがとうという言葉かけを先生方からしてくださいとお願いをしています。些細なことであっても、子どもの言動をとらえて、「ありがとう」の言葉かけをすることで、子どもたちは、自分は誰かの役に立っているとか、繋がっているんだとか、自分が必要とされているんだとか、そんな思いを持ってくれたらいいなあと考えていることです。

垂水市では平成21年度から「垂水市さわやかあいさつ運動」を展開しております、17年目になるかと思います。9月議会でもお話をさせていただきましたが、このあいさつに加えて、子どもたちに「ありがとう」のシャワーを浴びて欲しいなどということから、今後、「垂水市さわやかあいさつ・ありがとう運動」ということで、展開をしてまいりたいと考えておりますので、委員の皆様のご理解をいただければありがたく思います。

教育総務課長 学校教育課長 社会教育課長	9月3日から11月10日までの主な行事等について各課長が報告。併せて、10月10日から11月10日までの行事予定についてお知らせした。
葛迫委員	陳情書について、ちょっと気になっていたのですが、どのような内容だったのでしょうか。
教育総務課長	陳情につきましては、史談会会長が、この陳情書と併せて、議員の方々に、直接ご説明されたようですが、私共は同室していないところです。
葛迫委員	これについて、具体的な話はないのでしょうか。
教育総務課長	具体的には、まだないところです。
社会教育課長	博物館の設置に関する陳情については、2016年度も同様の陳情が出されて、採択されていますが、様々な課題もあることから、先に進むのは、また別の考え方になってきます。今回が初めてじゃなく2016年度も同様の陳情は出されておりました。陳情に関しては、本庁舎の建設や市民の要望調査等も含めて様々検討されておりました。今回、再度、陳情されたということになります。
教育長	既存の教育委員会所管の施設において、空調が不調だったりしますので、今後、多額の予算が必要となってくるだろうと思います。そのような状況で、新たま施設整備につきましては、様々なことを考えて進めなければいけないことなので、限られた財政状況の中で、どのように進めていくか考える必要がございます。 本陳情につきましては、様々な資料等を、歴史民俗資料館として集める必要があるんのではというようなことですので、教育委員会所管施設の利活用も含めた検討が必要と考えているところです。
葛迫委員	こういった建物をつくると、人員配置も必要になるわけですよね。
社会教育課長	大隅とかそういう単位であればですが、小さな自治体1つで運営していくのはこれから先、様々な検討が必要であり、公民館等は避難所の機能を果たすので、優先順位を付けざるを得ないと考えます。
教育長	学校施設の整備も必要であることから、なかなか思うようにはいかないところですが、総合的に考えていかなければと思っています。
7 閉会	